

様式1【音楽・中1・「曲想と音楽の特徴との関わりを感じ取って聴こう」】①

育成を目指す資質・能力

声の音色、旋律、テクスチャ、強弱などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。【思考力,判断力,表現力等】

ICT活用のポイント

① 考えを可視化し、共有する

② 個別に音楽を聴き深める

【導入】本時のめあてをつかむ。

めあて：詩の内容と音楽の
関わりについて感じ取る

【展開】

詩の内容を確認し、
イメージをふくらませながら
鑑賞する。

【終末】学習のまとめをし、
学びを振り返る。

事例の概要

○曲名をふせて、ドイツ語の「魔王」を聴く。

【事例におけるICT活用の場面①】

- 聴き取ったことや感じ取ったことをICT端末上の付箋（白色）に記入し共有する。
- ICT端末上の付箋を色分け、分類することで、聴き取ったことと感じ取ったことを結び付けて考えたことを可視化できるようにする。

【事例におけるICT活用の場面②】

○詩の内容を確認後、個別に音楽の特徴的な部分を繰り返し聴くことで、曲想の変化に気付けるようにする。

